



TIAニュース



財団法人栃木県国際交流協会
Tochigi International Association

やあ!

1997
NOVEMBER
No.52 **11**

市町村文化財紹介 河内町

岡本家住宅

1968年に国の重要文化財に指定された岡本家住宅は河内町下岡本の旧家（民家）で、建物が「曲り家」と言われる折れ曲がった形式になっているのが特徴である。屋根は茅葺きで、2棟が並んだ形になっている。

向かって左側は台所を中心とした日常生活の場で、右側は玄関の付く部屋や、身分の高い客人等の応接に使用した非日常的な所である。このように日常的な場と非日常的な場を明確に区別するのは、岡本家住宅が格式が高く、役人等の応対が頻繁だったからではないかと思われる。

この家は江戸時代中期に建築された。



The Okamoto House

In 1968, the Okamoto House (a private residence in Shimo-Okamoto, Kawachimachi) was designated as an Important Cultural Asset of Japan. A special characteristic of this house is its structure. The house is known as "Magari-ie" which means "a bent house." The roof is thatched and the shape is that of two ridges lined together, resembling an upside down "v". On the left side, the kitchen places

an emphasis on the part that was used daily. The right side of the house was used on special occasions. For this reason, there are rooms with private entrances and guest rooms for authorities. Due to this clear separation between the residential area and the reception area, it signifies that the family was very prestigious and that there were many officials visiting the house.

This Okamoto House was built during the Edo Era.

カメラルポ

とちぎインターナショナル フェスティバル'97

- ◆ J E T コ ー ナ ー 外国人指導助手 ロン・カーベンターさん
- ◆ 国際交流団体紹介 足利YMCA
- ◆ こんな店あんな店 フランス料理 シャモニー
- ◆ ト ピ ッ ク ス フランス・ヴォークリューズ県から大学生と高校生が来県
- ◆ インフォメーション 外国人のための無料法律相談開催

● とちぎ国際交流センター オープン
～施設案内～

TIAホームページ

URL <http://www.pto.co.jp/tia>

JETコーナー

外国語指導助手

ロン・カーペンターさん
(アメリカ出身・26歳)



皆さんこんにちは。
私はバージニア州出身のロン・カーペンター、ALT（外国語指導助手）として喜連川に来て、もうじき満期の3年になります。

契約が切れる日が

近づきはじめ、よく日本滞在は私にとってどのような意義があったのか考えるようになりました。これは当たり前のように聞こえますが、日本に来て初めて、日本国とそこに住む人々を公平に見ることができたという貴重な経験をしたと思っています。来日前、美徳化された日本文学・日本語・日本文化を、来日経験もなく日本語知識もないような学者から学び、日本の教育制度導入を熱心に論じていた教育者を覚えています。一方、保守的な政治家や経済学者の日本経済・政治に関する反論などもよく耳に

しました。来日経験のない人々にとっては、アメリカでの日本に対する世論が事実となって受け取られているのです。この点において、先入観や第三者の観点から日本を認識するのではなく、自分の経験を通して、日本を理解できる私はとても幸せ者です。日本人の中にも悪い行いをする人もいれば、必要以上に自分を犠牲にしてまで他人に尽くす人もいます。人間の本質として、極端な例外を除けば、人々は相違点より共通点の方が多いと思います。そして、それは私にとって人間である素晴らしい点であるように思えます。(要約文)

Hello, everyone. I'm Ron Carpenter. I am originally from the State of Virginia and I've been working and living as an ALT in Kitsuregawa Town for what will soon be three years.

As the end of my contract draws nearer, I find myself reflecting more and more upon the time I've spent here and what that time has meant to me. And as obvious as it may seem, I would have to say that the most important thing I have gained is the ability to view Japan and the people who live here more evenly. Before I came here I studied Japanese literature, language and culture, during which time I listened to American scholars extol the virtues of Japan as if it were some sort of modern-day paradise. I listened to American educators

argue passionately that we should model our own education system on that of Japan. At the same time, I also heard conservative politicians and economists demonize Japan's economic and political strategies as grossly unfair and even unethical. The funny thing is that most of these people have never actually spent any significant time here or bothered to actually study the language. For those who will never have a chance to experience life in Japan for themselves, the words of these academics and politicians are the same as fact. This is where I count myself as fortunate. I no longer have to view Japan and her people through the prejudice and ideas of someone else; nor is Japan forced to live up to some exaggerated image as a land of idyllic peace and social harmony. Since coming here, I've seen people behave badly, and commit unspeakable acts of brutality. By the same token I've also known people to go completely out of their way to make others happy, often at their own expense. My experience here have confirmed what I always hoped was true...that as people we share more in common than we have different from one another. In the end, extreme points of view don't fit any of us well; I think our very nature defies them. And for me, well, that's the wonderful thing about us all being human.

トピックス TOPICS

フランス・ヴォークリューズ県から大学生と高校生が来県

今年で5年目を迎えるフランス・ヴォークリューズ県からの大学生及び高校生の受入れ。大学生は9月28日から10月5日まで

の8日間、高校生は10月27日から11月8日までの13日間、それぞれ受け入れた。

大学生は、アヴィニオン食品産業経営高等学院で食品流通を勉強しているイザベル・セールさんとジェローム・フゼロ



黒磯南高校で書道に挑戦する仏高校生

さんの2人。ヴォークリューズ県産ワインの販売促進のため、東京のフランス大使館で関東地域の輸入業者を招いて説明をしたり、横浜等のワイン店を視察したりして、日本でのワイン流通について学んだ。

一方高校生は、アヴィニョン市のテオドル・オパネル高校のヴェラヌ・リボアさん他4人が来県し、県内外視察の後、メインプログラムである黒磯南高校での体験学習や生徒宅でのホームステイに移った。週末をホスト家族と過ごし、日本の家庭の味を堪能した彼らは、高校で日本の高校生と一緒に英語・芸術等の授業を受け、部活動にも参加した。また、近くの中学校や小学校も訪問し、生徒や児童たちと交流した。

横浜のワイン店を視察する2人の仏大学生



TIAライブラリー案内

ふれあい～ホームステイによる国際交流

JICAの「21世紀のための友情計画」で来日したアジアの青年たちのホームステイについて、ホストファミリーがどのように受け入れ、また青年がどのように感じたかを知ることができる。(企画：国際協力事業団)



エチケット&プロトコール

外国からのお客様を迎える際の紹介の仕方、テーブル席次や車両の席次の基本、国旗掲揚方法、パーティーでの作法・諸注意、ビジネス・ミーティングのやり方等の基礎知識が解説されている。海外との交流が活発になった今、知っていて損はないはず。(監修：外務省)



とちぎ国際交流センター ついにオープン！

栃木県の国際化を一層進めていくために、「とちぎ国際交流センター」がオープンしました。TIAの事務局はセンター内に置かれます。インターネットを備えた交流ラウンジ、マルチメディアコーナーが設置された図書閲覧室、パネル展示等を行う企画展示室、セミナー等開催のための多目的ホール、お茶・生け花等の日本文化や料理講座のための文化体験室など、国際交流のための設備を用意しています。ぜひ一度お越しください！



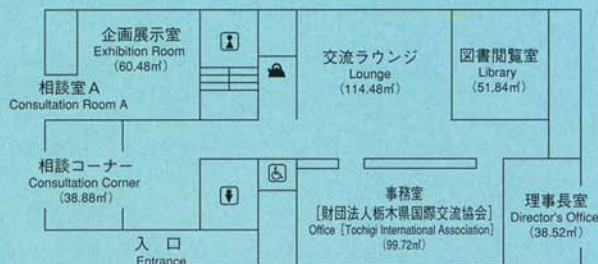
〔文化体験室〕 Cultural Exchange Rooms

- 和室A・B ————— 茶道・華道等の日本文化体験
Japanese Style Room A・B
- 調理室 ————— 世界の料理講座
Cooking Room

- 友好交流室 ————— 友好交流省・県からの訪問者の応接等
International Exchange Room
- 研修室 ————— 語学研修、各種講座等（収容54名）
Study Room
- 多目的ホール ————— 講演会、セミナー等（収容84名）
Multipurpose Hall
- 相談室B・C ————— 相談員による定例相談
Consultation Room B・C
※会議室として使用の場合（収容18名）
- 会議室 ————— 各種会議、ミーティング等（収容36名）
Meeting Room



2F



1F

- 理事長室
Director's Office
- 事務室 [財団法人栃木県国際交流協会]
Office [Tochigi International Association]
- 相談コーナー ————— 相談員による通常相談・定例相談
Consultation Corner
- 相談室A ————— 相談員による通常相談・定例相談（個室）
Consultation Room A
- 企画展示室 — 外国文化、国際交流・協力活動等の展示・紹介
Exhibition Room
- 交流ラウンジ — 自由に交流する場、インターネットコーナー
Lounge
- 図書閲覧室 — 書籍の閲覧・貸出、マルチメディアコーナー
Library

場所につきましては、本紙末頁を参照してください。

カメラルポ

あつまれ！地球人

TOCHIGI INTERNATIONAL FESTIVAL '97 とちぎインターナショナルフェスティバル'97



▲様々な外国民芸品が各テントで展示・販売された



▲ひょうたんの楽器を用いて
エキゾチックな音楽を作りだした「ひょうたんサウンドクラブ」



▲ラテンアメリカの大自然に観客を誘ったアンデス民族音楽の素朴な調べ



▲沢山の人が挑戦した書道コーナー



◀野点では外国人が興味深くその作法を眺める



▲おいしそうな匂いに思わず集まってしまう外国料理コーナー

去る9月21日（日）、宇都宮市あけぼの公園で「とちぎ国際ナショナルフェスティバル'97」が開催された。曇り空で途中小雨にも見舞われたが、会場には1万人（外国人4千人）が集まった。

会場のテントでは、30の国際交流団体がパネル展示等の活動報告をはじめ、外国料理試食や民芸品の展示・販売、また書道や餅つき等の日本文化紹介を行った。一方メインステージでは、インドネシアやフィリピンの民族舞踊やアンデスの民族音楽のほか、日本舞踊や着物自装等が披露され、来場者は日本と外国の両方の文化を堪能した。



▲フィリピン・ミンダナオ州の伝統的な結婚式「シンキル」を再現

▶インドネシア・ジャワ島の王宮の踊りで王様の前で踊られる「ガムベリン」



▲オープニングは宇都宮市立宮原小学校のマーチングバンド



▲テント全体をフィリピンのイメージで演出



▲「世界の言葉であいさつしましょう」では様々な国の挨拶などの言葉を紹介



◀小雨が降ったりしたが会場には多くの人が訪れた

主催 ●財団法人栃木県国際交流協会 ●国際協力事業団
 後援 ●栃木県 ●栃木県教育委員会 ●栃木県市長会 ●栃木県町村会 ●宇都宮市 ●宇都宮市教育委員会 ●下野新聞社 ●栃木放送 ●NHK宇都宮放送局 ●エフエム栃木
 協賛 ●(財)あしぎん国際交流財団 ●カルピス(株) ●国際デジタル通信(株) ●国際電信電話(株) ●栃木県米消費拡大推進協議会 ●日本航空(株)
 協力 ●(株)足利銀行 ●近畿日本ツーリスト(株) ●(株)栃木銀行 ●日通旅行 ●(株)日本交通公社 ●日本赤十字社栃木県支部 ●(株)日本旅行 ●ヴァリグブラジル航空
 参加団体 ●宇都宮SGGクラブ ●宇都宮ユネスコ協会 ●エクパットグループ栃木 ●喜連川日中友好協会 ●グローバルグループ ●けんちんの会 ●交流会「仲間」 ●国際交流会おひるあ ●(財)産業雇用安定センター ●栃木国際ナショナル・ライフライン ●(財)とちぎYMCA ●栃木インドネシア友好協会 ●栃木県海外移住家族会 ●栃木県青年海外協力隊OB会 ●栃木県JICA専門家連絡会 ●半田きもの学院 ●ビッポファミリークラブ ●南那須町国際交流協会 ●UK II (宇都宮国際交流会) ●国際バガサの会 ●栃木フィリピン人協会 ●FICAP栃木県支部

国際交流団体紹介

足利YMCA

足利YMCAの正式名称は、足利YMCA国際青少年センターと言います。1981年に宇都宮市にあるとちぎYMCAのプラチとして設立されました。

ボランティア・リーダー育成、青少年育成、特にボランティア活動や福祉に焦点をあてながら地域活動を行うとともに、グローバルな視点を養おうとの目的から、語学教育のための英会話教室を開始し、以後現在に至っています。

世界の大多数の国にYMCAがありますが、アジアの国々に目を向けて、タイや韓国からボランティア・スタッフの受け入れや研修も実施してきました。また、高校生による韓国YMCAの高校生との相互交流も5年間実施いたしました。「一番近くて一番遠い国」と言われる韓国と日本の若者が語り合うことで、新しい関係を期待でき

ると思いを強くしました。

今年の夏は、とちぎYMCAとの共同プロジェクトで、アフリカのタンザニアでワークキャンプを実施しました。迫害を受けている住民の女性達が経済的に自立できるように、訓練を受けることができる女性センターを造る作業をタンザニアYMCAと合同で行いました。「ブロック基金」と呼んで、今でもセンター建築に向けて募金をお願いしています。

語学研修を目的とした、オーストラリアでのホームステイ・プログラムも今年で5回目を迎えました。気さくで人情味あふれる「オージー」の人達と共に生活し、異文化に触れ、また雄大な自然を歩く3週間を過ごします。

小さなYMCAですが、世界のどこかにつながって沢山の出会いを作っています。

(足利YMCA事務局 ☎0284-41-3431)



▲ホームステイ・プログラムで行った南オーストラリア州のカンガルー島

知って得する なんでもQ&A

〔旅券の残存有効期限についてパートⅡ〕

前回に続き渡航時に必要なパスポートの残存有効期限についてです。

香港：入国時1か月＋滞在日数以上

韓国：(1)無査証入国の場合

- ①帰国時まで有効なもの
- ②直行便利用の済州島観光は1か月以上

(2)査証申請の場合

- ①申請時3か月以上
- ②商用数次ビザは6か月以上

台湾：(1)無査証入国の場合

入国時6か月以上

(2)査証申請の場合

- ①団体…3か月以上
- ②停留2週間…2か月～6か月
- ③停留2か月…6か月以上
- ④停留数次6か月…9か月～15か月
- ⑤停留数次1年…15か月以上
- ⑥長期6か月以上…1年以上

こんな店 あんな店

フランス料理 シャモニー

宇都宮グランドホテル内にある「シャモニー」は、26年の歴史を持つフランス料理レストランだ。フランスで料理の勉強をしてきたシェフによる、四季折々の食材を活かした料理を心行くまで堪能できる。

「老舗のホテルのレストランということで、古くからのファンが沢山います。開店



▲2万坪の大庭園が見える店内

以来フランス料理一筋でしたが、もっと幅広いお客様にご来店いただけるように、シェフをイタリアに研修に行かせ、ここ数年イタリア料理もサービスするようになりました」と堀井店長は話す。

ディナーはコース料理が好評で、フランス料理ではオードブル、スープ、魚又は肉料理、サラダ、デザート、パン、コーヒーのAコース(6,000円)と、魚と肉料理を両方楽しめるBコース(8,500円)がある。一方イタリア料理もコースが2種類あり、パスタや魚・肉料理を味わえる。また、フランス料理にはアラカルトもあり、仔羊の香草焼きブロヴァンサルソース添えや牛フィレ肉のソテー森のきのこソース添えがおすすめだ。

手軽な料金で楽しめるランチはフランス料理が2,000円から、イタリア料理は1,800円からある。また、週ごとにメイン料理が替わる「週替りランチ」は1,500円とお得。ただしこれは平日のみである。

2名で2,000円という驚きの料金でパスタを十分に味わえるパスタセット「タント物語」(タントはイタリア語で「沢山」の意)は、その名のとおりボリュームたっぷりのお好みのパスタに、サラダ、デザート、



ドリンクが付いている。いつでも注文できるのもうれしい。

落ち着いた店内と洗練されたスタッフ、そしてガラス越しに見える2万坪の見事な大庭園は、料理の味をなお一層引き立てることだろう。

※11月20日から「ボージョレヌーボー・フェア」を開催。

▶営業時間＝ランチ
11:30～14:30、ディナー
17:00～21:30 (オーダーストップ)
▶定休日＝無休▶住所
電話＝宇都宮市西原町142 宇都宮グランドホテル内
☎028-635-2111



▲充実した内容のランチAコース
0000円

情報 地域の 発信 国際交流 案内

★日系人に対する「職業生活適応研修会」及び「日本語教室」の開催

日本の労働慣行や生活習慣、また日本語に習熟していない日系人労働者のために、(財)産業雇用安定センターでは「職業生活適応研修会」及び「日本語教室」を開催する。
▶日時＝1997年12月7日(日)10:30～16:00
▶場所＝三洋電機(株)足利事業所(足利市大目町1番地 ☎0284-44-3100) ▶対象者＝栃木県内及び足利市周辺市町(他県)に居住するポルトガル語圏及びスペイン語圏からの日系人労働者 ▶内容＝雇用・職業関係の情報提供、日系人労働者の体験談、作業現場のマナー・ルール等のビデオ上映、職場における日本語会話等 ▶参加料＝無料
▶その他＝「日本で働く日系人のためのガイドブック」「労働職業生活相談事例集」「職場の日常単語集」を配布 ▶問い合わせ＝(財)産業雇用安定センター栃木事務所 ☎028-623-6335又は028-623-6181

★Para los Nikkeis, CURSILLO PARA ADAPTARSE A LA VIDA LABORAL EN JAPON Y CURSO DE JAPONES

El Centro de Estabilidad Laboral ofrece este cursillo a los trabajadores nikkeis que no se han acostumbrado a las costumbres laborales y la vida cotidiana en Japón y que no dominan el japonés todavía.

▶Fecha y horario: Domingo, 7/12/97, 10:30～16:00. ▶Local: La sucursal de Ashikaga de Sanyo Denki S.A. (1 banchi Otsuki-machi, Ashikaga-shi, ☎0284-44-3100). ▶Participantes: Los trabajadores nikkeis de habla hispana y portugués que residen en Tochigi y también en contornos de la ciudad de Ashikaga que pertenecen a otras prefecturas.

▶Contenidos: Informaciones relacionadas con empleos y trabajos, experiencias de los trabajadores nikkeis, presentación por video de modales y reglamentos en lugares de trabajo, conversaciones útiles en japonés para desenvolverse en su trabajo, etc. ▶Gastos: Gratuitos.

▶Distribución de libros. ▶Informaciones: ☎028-623-6335 y 028-623-6181.

★SEMINÁRIO SOBRE A ADAPTAÇÃO NO TRABALHO E CURSO DE JAPONÊS AOS NIKKEIS

O Centro de Estabilização do Emprego nas Indústrias promove este seminário aos trabalhadores nikkeis para que possam adaptar-se a rotina de trabalho e a vida cotidiana no Japão. ▶Data & Horário: 7/12/1997 (domingo), 10:30～16:00.

▶Local: Sanyo Denki S.A. (1 banchi Otsuki-machi Ashikaga-shi ☎0284-44-3100) ▶Participantes: Aos nikkeis residentes nesta província e ao redor da cidade de Ashikaga que falam português e espanhol. ▶Programa: Informações de emprego e de trabalho, apresentação de experiência do trabalhador nikkei, apresentação do video sobre éticas e regulamentos no trabalho e, curso de conversação de japonês útil no trabalho. ▶Taxa de participação: Gratuita. ▶Distribuição de livros.

▶Informações: ☎028-623-6335 ou 6181.

★アジア・アフリカの農村リーダーと農業を学ぶ日本人学生を募集

アジア学院では、アジア・アフリカの農村地域からの農村リーダーと共に1年間暮らしながら、農業と農村開発について学ぶ日本人学生を募集する。▶研修教科＝指導者論、開発論、持続可能な農業、調査法と報告書指導、農村調査研究、農村開発と共同体組織、小規模農村開発プロジェクト、実習及びプロジェクト ▶海外研修＝フィリピン、ネグロス島で約2か月間農場実習他 ▶研修期間＝1998年4月1日から1年 ▶問い合わせ＝アジア学院 ☎0287-36-3111

★青年海外協力隊秋募集

▶募集期間＝1997年11月30日まで ▶応募資格＝20～39歳までの日本人 ▶派遣国＝アジア、アフリカ、中南米、中近東、東欧の50数カ国 ▶派遣期間＝2年間 ▶選考試験＝①一次選考…1997年12月21日(日)各都道府県で実施(技術・英語・協力隊員適性テスト) ②二次選考…1998年2月2日～10日の指定日に東京にて実施(個人面接・技術面接・健康診断) ▶応募方法＝所定の願書(TIAにあります)を協力隊事務局に提出 ▶送付・連絡先＝青年海外協力隊事務局〒151 東京都渋谷区代々木2-1-1新宿マインズタワー6階 ☎03-5352-7261

※募集説明会が11月19日(水)18:30から宇都宮市のコンセーレ(駒生町648)で開催

TIA日誌

1997年9月1日～1997年10月31日

- 9/12 国連中学生作文コンテスト審査会(研修室)
- 9/16 海外技術研修員県内視察(～17)
- 9/21 とちぎインターナショナルフェスティバル'97 (宇都宮市あけぼの公園)
- 9/25 世界が見える写真展審査会(研修室)
- 10/7 栃木浙江友好会館竣工記念県民訪中団説明会(自治会館)
- 10/13 海外技術研修員県外視察(～18) 県費留学生県外視察(～16)
- 10/20 青年海外協力隊秋募集説明会 (足利市)
- 10/27 日仏青少年短期研修事業仏高校生受入(～11/8) 青年海外協力隊秋募集説明会 (宇都宮市)
- 10/29 青年海外協力隊秋募集説明会 (大田原市)

優雅な時間への、おもてなし。

四季の変化を、華やかに映す二万坪の大庭園。
季節の花に彩られた館内。
古き良き伝統を受け継ぐ、宇都宮グランドホテルは、
優雅な時をお客さまへ贈ります。
思い出深いひとときを過ごされますよう、
笑顔と温かいおもてなしを添えてお迎えいたします。



UTSUNOMIYA GRAND HOTEL
宇都宮グランドホテル
宇都宮市西原町142 TEL 028-635-2111

JTB For Your TravelLife

デパート共通商品券

全国で使えるJTBの「ナイスショップ」。

全国のデパートで自由に好きなものを選んでいただける、JTBのデパート共通商品券「ナイスショップ」。旅のJTBは全国に約1,200店もあるので、ちょっと思いついた時どこでも気軽に求めいただけます。すぐ近くで買えて、だれにでも贈れる「ナイスショップ」。便利で、みんなにうれしいプレゼントです。

●500円券 ●1,000円券 ●5,000円券の3種類

JTB宇都宮支店028(622)1803

宇都宮市馬場通り1-1-8

編集・発行 財団法人栃木県国際交流協会
住所 〒320-0033 宇都宮市本町9-14 とちぎ国際交流センター内
T E L 028-621-0777 (代表) 028-627-3399 (相談専用)
F A X 028-621-0951
業務時間 8:30~17:15 土曜・日曜・祝祭日・年末年始は休業